

令和 7 年

総務常任委員会

(所管事務調査資料)

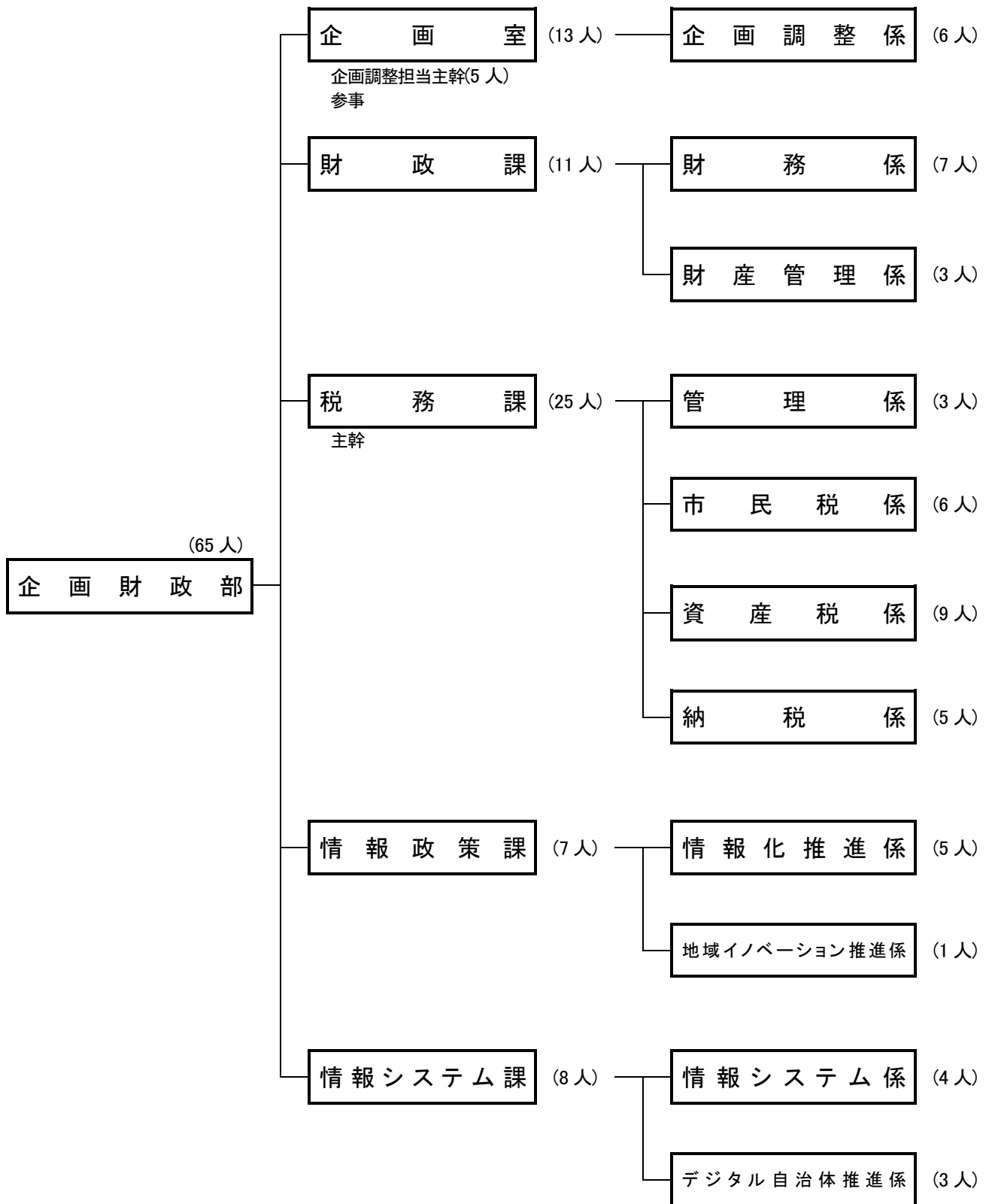
令和 7 年 5 月 29 日(木)

企画 財政 部

目 次

企 画 財 政 部 組 織 図	1 ページ
企 画 室 所 管 事 務	2 ページ
財 政 課 所 管 事 務	3 ページ
税 務 課 所 管 事 務	3 ページ
情 報 政 策 課 所 管 事 務	4 ページ
情 報 シ ス テ ム 課 所 管 事 務	4 ページ
関 連 資 料	5 ～ 1 2 ページ

企 画 財 政 部 組 織 図



(令和7年4月1日現在)

企画室所管事務

1 総合計画に関すること

「第 6 期岩見沢市総合計画」に掲げる将来都市像の実現に向け、総合的・計画的なまちづくりを進めるとともに、市政方針を踏まえ、様々な施策の総合的な調整を図ります。

【令和 7 年度】岩見沢市強靱化計画の改定
岩見沢市過疎地域持続的発展市町村計画の改定

2 地方創生に関すること

「第 3 期岩見沢市総合戦略」に基づき、各事業の相乗効果による好循環の拡大を図りながら、地域特性を活かした地方創生の取組みを進めます。

3 地域振興に関すること

空知地方総合開発期成会を通じた国・道への要望活動や、北海道教育大学岩見沢校との連携、地域おこし推進員の活動、ふるさと応援寄附金の活用など、総合的な取組みを進めます。

4 広域行政に関すること

南空知ふるさと市町村圏組合やさっぽろ連携中枢都市圏、また、新たに形成した南空知定住自立圏を通じて、近隣市町村との広域的な連携による課題解決に取り組めます。

5 行財政改革に関すること

「行政改革大綱」の基本理念である「経営型行政運営」に向けて、公共施設マネジメントの推進や事務事業の見直しなど、将来を見据えた行財政改革を進めます。

【令和 7 年度】岩見沢市公共施設再編基本計画の改定

6 公共交通に関すること

地域公共交通活性化協議会での議論に加え、路線の沿線市町村や関係機関と連携しながら、持続可能な公共交通ネットワークの構築を進めます。

【令和 7 年度】岩見沢市地域公共交通計画の改定

7 総合教育会議に関すること

「教育大綱」の理念に基づき、教育委員会との連携による教育施策を総合的に推進し、次代のまちづくりを担う人材育成を図ります。

財政課所管事務

1 財政に関すること

厳しい財政環境が続く中、予算については、「選択と集中」の視点に立ち、事業目的別予算編成の手法により、あらゆるコストをゼロベースから積み上げることを基本に、必要な事務事業の新設や既存の事務事業の見直し、再構築を行うとともに、「第 6 期岩見沢市総合計画」や「第 3 期岩見沢市総合戦略」に基づく事業展開によって、各事業の相乗効果による好循環の拡大を図り、市民生活の質や地域活力をさらに高める取組みを進めます。

また、現在見直しを進めている「岩見沢市中長期財政計画」の適正な進行管理を通じて、持続可能な行財政基盤の確立に努めます。

2 公有財産の管理に関すること

公有財産の取得、管理及び処分についての台帳整備、公用車の集中管理や財産に係る保険全般の業務を行い、その適正な管理に努めます。

また、特別会計公共用地等造成費の管理・処分など、その健全化に努めます。

税務課所管事務

1 市税の賦課に関すること

市税のうち、用途を特定せず、一般経費に充てられる普通税として、個人市民税、法人市民税、固定資産税、軽自動車税及び市たばこ税があり、用途が特定されている目的税として都市計画税と入湯税があり、市の歳入の根幹をなす貴重な財源として、地方税法、岩見沢市税条例等の規定に基づき、公平で適正な課税に努めます。

なお、令和 7 年度は、昨年度実施された定額減税における調整給付において、令和 6 年分の申告等により給付不足となった対象者等への追加給付を予定しております。

2 収納に関すること

市税の納付につきましては、口座振替やコンビニ、クレジットカード、地方税共通納税システムを利用したインターネットによる納付といった多様な方法を提供しており、納税者の利便性向上に努めています。

また、滞納者に対しては、北海道空知総合振興局とも協調し、催告書の送付のほか、財産調査を行っています。

なお、様々な理由で納税が困難な方に対しては、随時の納税相談に応じるほか、毎月、夜間・休日納税相談窓口も開設していますが、納税相談のない、又は納税誓約を守らない滞納者については、預貯金、給与、生命保険、動産及び不動産等の差押え（滞納処分）を行う等、税負担の不均衡が生じないように努めます。

情報政策課所管事務

1 ICT利活用の推進に関すること

教育や医療、産業、防災、行政など様々な分野において、地域特性であるICT環境を最大限に活用し、市民や企業等がICT・デジタル技術による恩恵を享受し実感できる機能を社会実装するなど、持続可能な地域社会の実現に向けた取組みを進めます。

2 情報通信基盤の運用管理に関すること

当市におけるICT利活用の根幹である、自営光ファイバ網などの情報通信基盤の安定かつ高度運用を図ります。

3 ICTや未来技術を活用した新しい社会形成に関すること

産学官の連携・共創のもと、持続可能な地域社会の実現に向け、地域特性や資源を活かした産業の創出や人材の育成を図るなど、新たな社会環境の形成に取り組めます。

情報システム課所管事務

1 業務システムの運用及び維持管理に関すること

関係部署とも協調し、住民基本台帳・市税などの各業務システムの導入や管理運用、機器更新等を計画的に進め、業務の効率化・高度化を図ります。

また、国が示す方針等に基づき、標準仕様に準拠したシステムへの移行を進めます。

2 セキュリティ対策に関すること

個人情報をはじめ、市が管理する膨大で広範にわたる「情報資産」を情報漏洩等のリスクから守るため、万全なセキュリティ対策を行っています。

また、人為的要因による事故防止のため、各種研修を通じて、職員のセキュリティ意識や知識の向上を図ります。

3 スマート・デジタル自治体に関すること

デジタル技術を効果的に活用し、「行政事務の効率化」を図るとともに、その恩恵を市民が享受できる取組みを進めます。

特に、申請・届出など様々な行政手続きについて、関係部署との協調のもと、オンラインで可能な手続きの拡張を図ります。

財政課関連資料

1. 令和7年度各会計予算総括表

(単位：千円、%)

会 計		令和7年度 当初予算額	令和6年度 当初予算額	比 較	
				増減額	増減率
一 般 会 計		48,100,000	48,200,000	▲ 100,000	▲ 0.2
特 別 会 計	国民健康保険費	8,513,880	8,493,320	20,560	0.2
	公共用地等造成費	133,735	134,048	▲ 313	▲ 0.2
	公設卸売市場費	36,719	36,719	0	0.0
	高等学校費	705,577	650,473	55,104	8.5
	企業用地造成費	10,167	10,133	34	0.3
	介護保険費	9,385,722	9,073,415	312,307	3.4
	後期高齢者医療費	1,694,200	1,716,892	▲ 22,692	▲ 1.3
	小 計	20,480,000	20,115,000	365,000	1.8
合 計		68,580,000	68,315,000	265,000	0.4
企 業 会 計	病院事業会計	22,042,000	15,535,000	6,507,000	41.9
	水道事業会計	3,394,000	3,425,000	▲ 31,000	▲ 0.9
	下水道事業会計	4,607,000	4,133,000	474,000	11.5
	小 計	30,043,000	23,093,000	6,950,000	30.1
総 計		98,623,000	91,408,000	7,215,000	7.9

2. 各種財政指標

(1) 財政指標

①経常収支比率

財政構造の弾力性をあらわす指標であり、数値が低いほど弾力性が高いことを示す。

区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度見込
岩見沢市	97.9%	96.9%	99.3%
道内都市平均	92.8%	93.4%	

②財政力指数（3 か年平均）

標準的な行政活動を行うために必要な一般財源に対する市税等の割合を示す指標であり、数値が高いほど財政運営の自主性が高いことを示す。

区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度見込
岩見沢市	0.383	0.380	0.383
道内都市平均	0.420	0.415	

(2) 健全化判断比率

①実質赤字比率

福祉、教育、まちづくりなどを行う地方公共団体の一般会計等の赤字額を市税等の財源の規模と比較して指標化し、財政運営の深刻度を示す。

区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度見込
岩見沢市	—	—	—

②連結実質赤字比率

すべての会計の赤字と黒字を合算して、その団体としての全体の資金の不足の程度を把握するため、市税等の財源の規模と比較して指標化し、地方公共団体全体としての運営の深刻度を示す。

区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度見込
岩見沢市	—	—	—

③実質公債費比率（3 か年平均）

借入金の返済額及びこれに準じる額の大きさを指標化し、資金繰りの危険度を示す。

区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度見込
岩見沢市	10.2%	10.5%	10.4%
道内都市平均	10.3%	10.5%	

④将来負担比率

地方公共団体の一般会計の借入金（市債）や将来支払っていく可能性のある負担等の現時点での残高の程度を指標化し、将来財政を圧迫する可能性が高いかどうかを示す。

区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度見込
岩見沢市	76.4%	77.0%	80.5%
道内都市平均	62.1%	63.4%	

(3) 資金不足比率

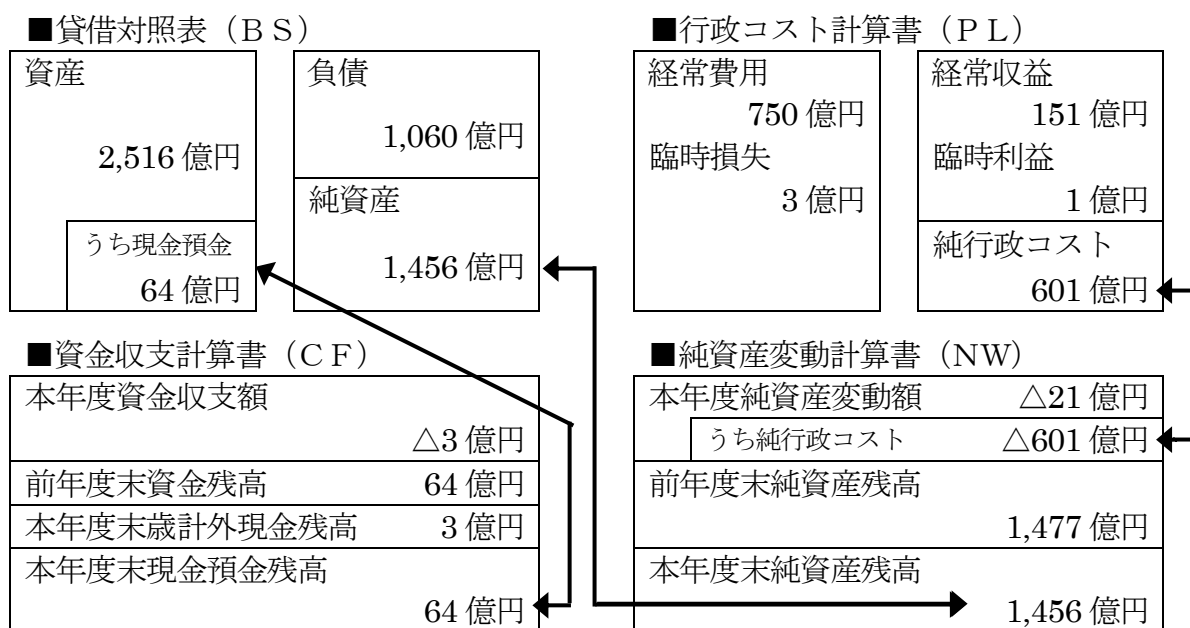
公営企業の資金不足を公営企業の財政規模である料金収入の規模と比較して指標化したもので、経営状況の深刻度を示す。

会 計	令和4年度	令和5年度	令和6年度見込
公設卸売市場費	資金不足は発生していません		
農業集落排水事業費			
公共用地等造成費			
企業用地造成費			
病院事業会計			
水道事業会計			
下水道事業会計			

※農業集落排水事業費は、令和6年度から下水道事業会計に統合。

3. 統一的な基準による財務書類

(1) 令和5年度決算の状況（一般会計等＋公営事業会計）



※表中、表示単位未満は四捨五入のため合計が一致しない場合がある。

(2) 各種指標の状況

①純資産比率

企業会計の「自己資本比率」に相当し、資産のうち償還義務のない純資産がどの程度の割合かを示す。

数値が高いほど財政状況が健全であるといえる。

$$\text{純資産額 } 1,456 \text{ 億円} \div \text{資産総額 } 2,516 \text{ 億円} = \boxed{57.9\%} \text{ (前年 57.6\%)}$$

②社会資本形成の世代間比率

資産形成にあたって掛かった負担を将来の世代がどの程度負担するかを示す。

数値が低いほど将来世代の負担割合が低いといえる。

$$\text{負債総額 } 1,060 \text{ 億円} \div \text{資産総額 } 2,516 \text{ 億円} = \boxed{42.1\%} \text{ (前年 42.4\%)}$$

③有形固定資産減価償却率

有形固定資産のうちの償却資産（建物や工作物など）について、法定耐用年数に対して資産の取得からどの程度経過しているのかを示す。

数値が高いほど施設の老朽化の度合いが高いといえる。

$$\begin{aligned} &\text{減価償却累計額 } 1,974 \text{ 億円} \div \\ &\text{償却資産評価額} + \text{減価償却累計額 } 3,395 \text{ 億円} = \boxed{58.1\%} \text{ (前年 56.9\%)} \end{aligned}$$

④受益者負担率

行政サービスの提供に対する受益者の直接的な負担の割合を示す。

数値が高いほど受益者負担が適正といえる。

$$\text{経常収益 } 151 \text{ 億円} \div \text{経常費用 } 750 \text{ 億円} = \boxed{20.2\%} \text{ (前年 20.4\%)}$$

⑤プライマリー・バランス

地方債等の元利償還と基金積立金を除いた歳出と、地方債等発行収入と基金取崩収入を除いた歳入のバランスを示す。

赤字額が少ないほど行政サービスに必要な資金を借金なしに賄えているといえる。

$$\begin{aligned} &\text{業務活動収支 (※1)} \quad 37 \text{ 億円} + \\ &\text{投資活動収支 (※2)} \quad \Delta 24 \text{ 億円} = \boxed{13 \text{ 億円}} \text{ (前年 19 億円)} \end{aligned}$$

※1：「業務活動収支」からは、支払利息支出を除く。

※2：「投資活動収支」からは、基金積立金支出及び基金取崩収入を除く。

4. 市有財産状況（令和6年度決算見込）

(1) 行政財産

区 分		土 地		建 物	
		地 積 (㎡)	筆数	延面積 (㎡)	棟数
本・支所庁舎		51,712.48	7	14,455.99	3
その他の行政機関	消防施設	17,098.19	28	59.47	1
	その他の施設	23,742.43	7	8,471.32	23
公共用財産	学校	696,339.34	171	133,697.44	24
	市営住宅	235,478.51	108	133,773.70	136
	公園	3,526,111.91	984	10,932.12	174
	その他の施設	3,281,133.62	697	162,837.62	252
山林		17,395,900.89	239	—	—
合 計		25,227,517.37	2,241	464,227.66	613

(2) 普通財産

区 分		土 地		建 物	
		地 積 (㎡)	筆数	延面積 (㎡)	棟数
土地		3,947,815.44	1,138	—	—
建物		—	—	72,582.28	95
合 計		3,947,815.44	1,138	72,582.28	95

(3) 基金（財政課所管分）

区 分		土 地		建 物	
		地 積 (㎡)	筆数	延面積 (㎡)	棟数
土地開発基金		163,175.82	37	—	—
橋本育英福祉基金		2,049.57	4	—	—
合 計		165,225.39	41	—	—

(4) 物権

区 分	土 地	建 物
温泉権	1 件 毛陽町 187 番地 1 の内	いわみざわ地域交流センター ふるさと毛陽
	1 件 北村赤川 156 番地 7 の内	いわみざわ北村温泉施設
敷地権	2,998.30 ㎡の内 敷地権の割合 1000 分の 98	ワークプラザ

(5) 車両

台数	210 台
----	-------

5. 特別会計公共用地等造成費の状況

団地	団地の概要		区分	令和5年度末	令和6年度	
	区分	面積			年度中増減	年度末
日の出 かえで	総面積	55,187 m ²	処分地積	30,148 m ²	0 m ²	30,148 m ²
	うち宅地面積	35,681 m ²	処分区画数	54 区画	0 区画	54 区画
	うち公用地	19,506 m ²	分譲率	84.5%	0.0%	84.5%
			残地積	5,533 m ²	0 m ²	5,533 m ²
			繰上充用金	124,442 千円	0 千円	124,442 千円
			平均単価	22,490 円	0 円	22,490 円
駅北	総面積	30,511 m ²	処分地積	366 m ²	0 m ²	366 m ²
	うち宅地面積	30,511 m ²	処分区画数	1 区画	0 区画	1 区画
			分譲率	1.2%	0.0%	1.2%
			残地積	30,145 m ²	0 m ²	30,145 m ²
			平均単価	10,652 円	0 円	10,652 円
大和	総面積	470,905 m ²	処分地積	46,311 m ²	0 m ²	46,311 m ²
	うち宅地面積	470,905 m ²	処分区画数	11 区画	0 区画	11 区画
			分譲率	9.8%	0.0%	9.8%
			残地積	424,594 m ²	0 m ²	424,594 m ²
			平均単価	986 円	0 円	986 円
新栄	総面積	52,348 m ²	処分地積	17,371 m ²	400 m ²	17,771 m ²
	うち宅地面積	28,057 m ²	処分区画数	41 区画	1 区画	42 区画
	うち公用地	24,291 m ²	分譲率	61.9%	1.4%	63.3%
			残地積	10,686 m ²	△400 m ²	10,286 m ²
			平均単価	6,670 円	6,670 円	6,670 円
赤川	総面積	22,083 m ²	処分地積	13,465 m ²	0 m ²	13,465 m ²
	うち宅地面積	17,642 m ²	処分区画数	18 区画	0 区画	18 区画
	うち公用地	4,441 m ²	分譲率	76.3%	0.0%	76.3%
			残地積	4,177 m ²	0 m ²	4,177 m ²
			平均単価	7,200 円	0 円	7,200 円
栗沢	総面積	1,212 m ²	処分地積	0 m ²	0 m ²	0 m ²
	うち宅地面積	1,212 m ²	処分区画数	0 区画	0 区画	0 区画
			分譲率	0.0%	0.0%	0.0%
			残地積	1,212 m ²	0 m ²	1,212 m ²
			平均単価	6,518 円	0 円	6,518 円
合 計	総面積	632,246 m ²	処分地積	107,661 m ²	400 m ²	108,061 m ²
	うち宅地面積	584,008 m ²	処分区画数	125 区画	1 区画	126 区画
	うち公用地	48,238 m ²	分譲率	18.4%	0.1%	18.5%
			残地積	476,347 m ²	△400 m ²	475,947 m ²
			繰上充用金	124,442 千円	0 千円	124,442 千円

※処分地積は残地積により調整

※公用地＝道路、公園、緑地

税務課関連資料

1. 令和7年度 市税課税等一覧表

(令和7年4月1日現在)

区 分		普 通 税					目 的 税	
		市民税		固定資産税	軽自動車税		市たばこ税	都市計画税
		個 人	法 人		種別割	環境性能割		
賦課期日		1月1日		1月1日	4月1日	①車両番号指定時 ②車検証の変更記録を受け るべき事由があ った日から15日 を経過する日まで		1月1日
納税義務者		・市内に住所を有する個人 ・市内に事務所、事業所又は家屋敷を有する個人で市内に住所を有しないもの	・市内に事務所又は事業所を有する法人 ・市内に寮、宿泊所、クラブその他これらに類する施設を有する法人で、事務所又は事業所を有しないもの ・法人課税信託の引受けを行うことにより法人税を課される個人で市内に事務所又は事業所を有するもの	土地、家屋又は償却資産の所有者	軽自動車等の所有者	3輪以上の軽自動車の取得者	卸売販売業者等（日本たばこ産業株式会社ほか）	都市計画区域内に所在する土地又は家屋の所有者
税 率	市	均等割 3,000円 所得割 6/100	均等割 60千円～ 3,600千円 法人税割 8.4/100	1.4/100	1,000円～ 12,900円	非課税～2% ※燃費基準値達成度等による	千本につき 6,552円	0.3/100 市長の定める区域 0.15/100
	標準	均等割 3,000円 所得割 6/100	均等割 50千円～ 3,000千円 法人税割 6.0/100	1.4/100	1,000円～ 12,900円	非課税～2% ※燃費基準値達成度等による	千本につき 6,552円	1人1日 150円
	制限		均等割 標準税率に1.2を 乗じて得た金額 法人税割 8.4/100		標準税率に1.5を乗じて得た金額 (特例による軽課・重課あり)			0.3/100
徴収方法		①普通徴収 ②特別徴収（給与） ③特別徴収（年金）	申告納付	普通徴収	普通徴収	申告納付	申告納付	普通徴収
納期		①6、8、10、12月 ②6～5月 ③4、6、8、10、12、2月	事業年度終了後 2か月以内	5、7、 9、12月	5月	賦課期日と同様	翌月末日	5、7、 9、12月
備考		道民税を同時納付 均等割 1,000円 所得割 4/100 森林環境税を同時納付 税率 1,000円		免税点 (課税標準) 土地 30万円 家屋 20万円 償却資産 150万円 未満		免税点 (取得価額) 50万円以下 当分の間、賦課徴収は北海道が行う。	免税点 固定資産税の免税点に準ずる	課税免除 ・12歳未満の者 ・共同浴場又は一般公衆浴場に入浴する者

2. 税目別市税課税状況調

(単位：千円、%)

区 分		令和7年度当初予算			令和6年度当初予算			比 較			
		調定額	収入率	収入額 (A)	調定額	収入率	収入額 (B)	差引 (A)－(B)	比率 (A)/ (B)		
1 市民税	現年度	4,005,136	98.7	3,951,514	3,928,826	98.7	3,876,314	75,200	101.9		
	滞繰分	125,009	24.5	30,616	110,774	30.0	33,231	△2,615	92.1		
	合 計	4,130,145	96.4	3,982,130	4,039,600	96.8	3,909,545	72,585	101.9		
	(1) 個人市民税	現年度	3,475,479	98.6	3,427,154	3,352,499	98.6	3,305,751	121,403	103.7	
		滞繰分	114,760	24.0	27,542	100,571	30.0	30,171	△2,629	91.3	
		合 計	3,590,239	96.2	3,454,696	3,453,070	96.6	3,335,922	118,774	103.6	
	個人均等割	現年度	107,630	98.6	106,123	109,840	98.6	108,302	△2,179	98.0	
		滞繰分	3,554	24.0	853	3,311	30.0	993	△140	85.9	
	個人所得割	現年度	3,367,849	98.6	3,321,031	3,242,659	98.6	3,197,449	123,582	103.9	
		滞繰分	111,206	24.0	26,689	97,260	30.0	29,178	△2,489	91.5	
	(2) 法人市民税	現年度	529,657	99.0	524,360	576,327	99.0	570,563	△46,203	91.9	
		滞繰分	10,249	30.0	3,074	10,203	30.0	3,060	14	100.5	
		合 計	539,906	97.7	527,434	586,530	97.8	573,623	△46,189	91.9	
		法人均等割	現年度	254,256	99.0	251,713	270,720	99.0	268,012	△16,299	93.9
			滞繰分	4,920	30.0	1,476	4,793	30.0	1,437	39	102.7
		法人税割	現年度	275,401	99.0	272,647	305,607	99.0	302,551	△29,904	90.1
	滞繰分	5,329	30.0	1,598	5,410	30.0	1,623	△25	98.5		
2 固定資産税	現年度	3,227,157	98.6	3,182,998	3,177,045	98.6	3,133,610	49,388	101.6		
	滞繰分	110,283	14.0	15,439	103,710	20.0	20,742	△5,303	74.4		
	合 計	3,337,440	95.8	3,198,437	3,280,755	96.1	3,154,352	44,085	101.4		
	(1) 純固定資産税	現年度	3,196,938	98.6	3,152,779	3,146,516	98.6	3,103,081	49,698	101.6	
		滞繰分	110,283	14.0	15,439	103,710	20.0	20,742	△5,303	74.4	
		合 計	3,307,221	95.8	3,168,218	3,250,226	96.1	3,123,823	44,395	101.4	
	土地	現年度	604,592	98.6	596,127	604,573	98.6	596,108	19	100.0	
		滞繰分	20,856	14.0	2,920	19,927	20.0	3,985	△1,065	73.3	
	家屋	現年度	1,954,061	98.5	1,924,750	1,909,891	98.5	1,881,242	43,508	102.3	
		滞繰分	67,408	14.0	9,437	62,950	20.0	12,590	△3,153	75.0	
	償却資産	現年度	638,285	99.0	631,902	632,052	99.0	625,731	6,171	101.0	
		滞繰分	22,019	14.0	3,082	20,833	20.0	4,167	△1,085	74.0	
	(2) 交付金	現年度	30,219	100.0	30,219	30,529	100.0	30,529	△310	99.0	
3 軽自動車税	現年度	247,009	99.1	244,758	238,165	99.1	235,963	8,795	103.7		
	滞繰分	6,986	21.0	1,467	5,598	30.0	1,679	△212	87.4		
	合 計	253,995	96.9	246,225	243,763	97.5	237,642	8,583	103.6		
	種別割	現年度	225,018	99.0	222,767	220,187	99.0	217,985	4,782	102.2	
		滞繰分	6,986	21.0	1,467	5,598	30.0	1,679	△212	87.4	
	環境性能割	現年度	21,991	100.0	21,991	17,978	100.0	17,978	4,013	122.3	
4 市たばこ税	現年度	682,189	100.0	682,189	700,003	100.0	700,003	△17,814	97.5		
5 入湯税	現年度	20,800	100.0	20,800	20,900	100.0	20,900	△100	99.5		
6 都市計画税	現年度	490,037	98.5	482,812	483,444	98.5	476,320	6,492	101.4		
	滞繰分	17,193	14.0	2,407	16,194	20.0	3,238	△831	74.3		
	合 計	507,230	95.7	485,219	499,638	96.0	479,558	5,661	101.2		
	土地	現年度	127,025	98.6	125,246	127,987	98.6	126,195	△949	99.2	
		滞繰分	4,457	14.0	624	4,287	20.0	857	△233	72.8	
	家屋	現年度	363,012	98.5	357,566	355,457	98.5	350,125	7,441	102.1	
		滞繰分	12,736	14.0	1,783	11,907	20.0	2,381	△598	74.9	
市税合計	現年度	8,672,328	98.8	8,565,071	8,548,383	98.8	8,443,110	121,961	101.4		
	滞繰分	259,471	19.2	49,929	236,276	24.9	58,890	△8,961	84.8		
	合 計	8,931,799	96.5	8,615,000	8,784,659	96.8	8,502,000	113,000	101.3		